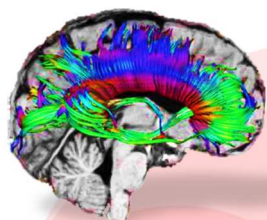


# 養育者支援によって子どもの虐待を低減するシステムの構築 キックオフ・シンポジウム

参加費無料/定員130名(先着順)



子ども虐待防止には、親(養育者)の抱える問題の解決が重要ですが、子どもに比べ、**養育者の支援**は大幅に遅れています。

本プロジェクトでは、脳科学・小児科学・精神科学・保健学・社会学・法学の研究者による包括的な**文・理協働研究**を実施し、先端医学技術や国際比較研究を用いて、**虐待リスク要因の4領域(親/子/家庭・社会/行政・法制度)**において最適な養育者支援システムを開発します。

当事者と福祉・医療・司法等の関係機関が協力し合い、個々の家庭の実情に合った柔軟で効果的な支援が提供できるよう、**科学的根拠に基づく政策提言**を目指します。

本シンポジウムでは本研究の可能性と課題に焦点を当て、進むべき方向性について、子育て中の方々から支援の専門家まで、この問題に関心をおもちの幅広い範囲のみなさまと議論してまいりたいと考えています。

みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

## グループ紹介

- |       |        |                               |
|-------|--------|-------------------------------|
| グループA | 黒田 公美  | (理化学研究所・脳科学総合研究センター・チームリーダー)  |
|       | 松宮 透高  | (県立広島大学・保健福祉学部・准教授)           |
| グループB | 友田 明美  | (福井大学・子どものこころの発達研究センター・教授)    |
| グループC | 落合 恵美子 | (フランス社会科学高等研究院・国際研究職/京都大学・教授) |
|       | 渡辺 多恵子 | (日本保健医療大学・保健医療学部・准教授)         |
| グループD | 水野 紀子  | (東北大学・大学院法学研究科・教授)            |

## 特別講演

- |     |       |                     |
|-----|-------|---------------------|
| 講師① | 阿部 彩  | (首都大学東京・都市教養学部・教授)  |
| 講師② | 安梅 勅江 | (筑波大学・医学医療系・教授)     |
| 講師③ | 松平 隆光 | (松平小児科院長/日本小児科医会会長) |

## パネルディスカッション

- |       |       |                        |
|-------|-------|------------------------|
| パネリスト | 上岡 陽江 | (ダルク女性ハウス・代表/精神保健福祉士)  |
| パネリスト | 中村 正  | (立命館大学・応用人間科学研究科・教授)   |
| パネリスト | 山下 浩  | (さいたま市児童相談所・参事/児童精神科医) |
| パネリスト | 中垣 正通 | (子どもの虹情報研修センター/臨床心理士)  |

日時

平成27年12月20日(日)  
12:45~18:00 (開場12:00)

会場

JST東京本部別館 1階ホール  
(東京都千代田区五番町7 K's 五番町)

申込み

youikusha2015shien@gmail.com  
お名前、フリガナ、ご所属を明記の上、お送りください。



## プログラム (予定・敬称略)

## 12:45 開会挨拶

友田 明美(福井大学・子どものこころの発達研究センター・教授)

## 12:50 本日の主旨および全体紹介

黒田 公美(理化学研究所・脳科学総合研究センター・チームリーダー)

## 13:00 講演 ①

「子どもの貧困の生活実態と動向」

阿部 彩(首都大学東京・都市教養学部・教授)

## 13:40 講演 ②

「子育て子育てエンパワメント:根拠に基づく実践とシステム構築」

安梅 勅江(筑波大学・医学医療系・教授)

## 14:20 本プロジェクトのグループの紹介①

グループA:養育者のメンタルヘルス問題に対する多分野横断的支援システム構築

黒田 公美(理化学研究所・脳科学総合研究センター・チームリーダー)

松宮 透高(県立広島大学・保健福祉学部・准教授)

グループB:子側のリスク要因と愛着障害に関わる生物学的因子の解明

友田 明美(福井大学・子どものこころの発達研究センター・教授)

## 14:50 休憩

## 15:00 講演 ③

「成育基本法の実現に向けて」

松平 隆光(松平小児科院長／日本小児科医会会長)

## 15:40 本プロジェクトのグループの紹介②

グループC:子ども虐待の家庭環境・社会要因の国内及び国際比較研究

落合 恵美子(フランス社会科学高等研究院・国際研究職／京都大学・教授)

渡辺 多恵子(日本保健医療大学・保健医療学部・准教授)

グループD:行政・司法権の協働による養育者支援充実化への具体的方策と倫理的問題の検討

水野 紀子(東北大学・大学院法学研究科・教授)

## 16:10 休憩

## 16:20 パネルディスカッション

議題:「子ども虐待防止をめざす養育者支援の可能性と課題」

コーディネーター:黒田 公美(理化学研究所・脳科学総合研究センター・チームリーダー)

パネリスト:上岡 陽江(ダルク女性ハウス・代表／精神保健福祉士)

中村 正(立命館大学・応用人間科学研究科・教授)

山下 浩(さいたま市児童相談所・参事／児童精神科医)

中垣 正通(子どもの虹情報研修センター／臨床心理士)

## 17:50 領域代表挨拶

山田 肇(領域代表／東洋大学・経済学部・教授)

## 18:00 終了